

第39回株式会社FM島田番組審議会議事録

開会：株式会社FM島田番組審議会は平成27年2月19日午前10時30分より、プラザおおるり第2会議室にて開催。加藤太二審議会委員長より開会が宣言された。

議題1 審議番組について

FM島田で放送する番組「Asregina Radio ～アスラジ～」を審議した。会社から番組の概要を説明した。委員から感想などが述べられた。三輪委員「サッカー番組と思っていたが、企業の方が出演していて驚きました。」三河委員「1時間番組内で、前半戦・ハーフタイム・後半戦・アディショナルタイムと4つの構成になっており分かりやすい。番組内にかかっている曲名や紹介、リスナーのメッセージ等を入れると面白いのでは。」平口委員「サッカー好きの方には面白い情報番組と思う。特にサッカー好きの若い方に聞いて欲しい。1時間番組なので、車移動中に聞いているリスナーは、長距離運転時には良いが、短時間の車移動の方には長いのではないか。「アスレジーナ」のチーム名広げていくにはメディア、ラジオ等で取り上げて応援していく事は良い。しかし番組内でチームの詳しい説明や選手が出演していないので、選手が地域で働きながらサッカーをしているなど、伝えたほうが良い。」平野副委員長「地元藤枝の女子サッカーを応援する番組が出来て良い。内容はとても真面目な番組ですが、パーソナリティの山田門努さんの面白いトークで1時間楽しく聞けました。サッカーは詳しくないので、アスレジーナのチーム説明を毎回聞きたい。地域の企業が行っているボランティア活動など知らなかったなのでこの機会に分かり良かったです。」加藤委員長「聞く前はサッカー一色の番組と思いましたが、地域の会社の方が出演していて驚きました。話し手のテンポが速いため、聞きにくい方もいらっしゃるのでテンポの改善を。アスレジーナはファンの方と一緒にチームも成長していくので、これからファンの声も入れて、詳しいチーム情報を伝えていくと良い。」などの意見が出された。

その他

加藤委員長より防災面で、地域のスタッフを育てる事はあるのですか。との質問を受け、会社から、吉田町の委託事業でメディアコミュニケーションセミナーを開講しており就職支援をしています。セミナー受講生の中でパーソナリティ・ディレクター志望者がいます。島田でもカルチャースクール等があるので、そちらにスタッフを派遣し、人を育てFM島田で頑張ってもらいたい。と答えた。平口委員より防災情報について、地域での火災・事故などの情報を緊急放送で入れる事はできるのですか。との質問を受け会社からは、行政・警察からの情報は必要ですが、FM島田には「ふるさと災害通信員」が所属しているので、その方達から頂いた地域情報を放送する事が可能です。しかしまだシステムがしっかり動いていないので改善が必要です。他にも市民の方からのメッセージで対応していく事も考えている。と答えた。

次回、第40回番組審議会は、平成27年4月16日に開催する予定。

以上、第39回株式会社FM島田番組審議会は午前11時25分に閉会した。上記の議事の結果を証するため、ここに議事録を作成し委員長が記名押印する。

以上

平成27年2月19日

番組審議会委員長 加藤 太二